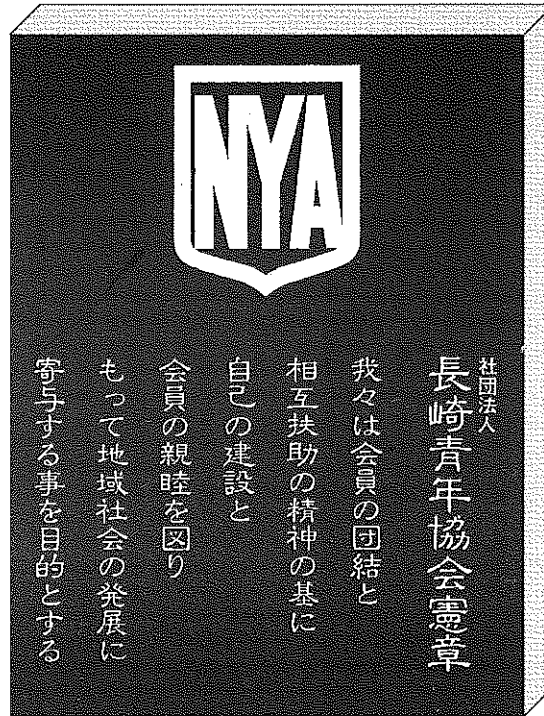


社団法人 長崎青年協会



—今月の行事—

- 理事会 17日
- 定時(100%)例会 24日
- おくんち広場設営 29日～

—来月の行事—

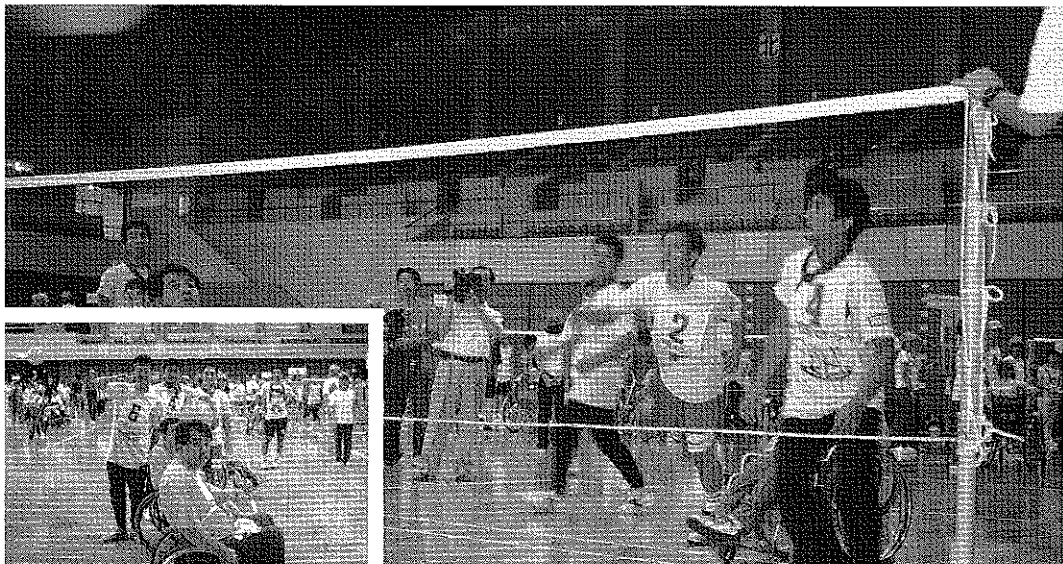
- 理事会 5日
- おくんち広場前夜祭 6日
- おくんち広場 7・8・9日

9

発行／長崎市魚の町7-7
 (社)長崎青年協会
 会長 田川 俊幸
 編集／広報委員会
 広報委員長 原 喜一郎

スローガン

「・・・らしく」



会長挨拶

会長 田川俊幸



鈴虫の声に、涼しさを感じる季節となりました。食欲の秋と云いたいところですが、今年は、O-157の影響でそれを存分に堪能出来そうになく残念です。「食品は安全でなければならない」の大原則が崩れ去った時、過剰ともいえる反応も当然のことで、食品を供給する立場から、その責任の重さを痛感し、事故防止の徹底に更なる努力を惜しんではいけません。青年協会におきましても、来月開催いたします「くunch広場」においての衛生管理の在り方を慎重に検討するつもりです。

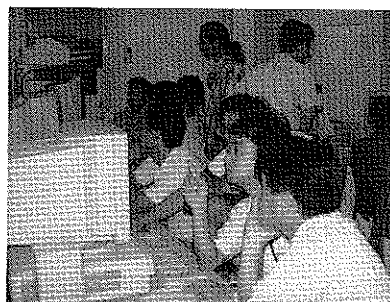
さて、先日「インターネット研修」と題しまして、全体研修が行なわれました。私を含めパソコン自体初めて体験する会員もおりましたが、すぐに慣れ、しかしその情報量の多さに驚き、また感心し、多少戸惑いも感じました。その夜の懇親会では、例年の如く遅くまで、青年協談義に花咲かせ夢を語りました。担当の研修委員会の皆様、お疲れ様でした。

また、9月1日に行なわれました「第4回 風に想いを…ふうせんバレーボールふれあいinながさき大会」も、ふうせんバレーボール振興委員会の皆様のご尽力により感動のうちに無事終了いたしました。今回は、一般の方をボランティア審判に育成され、感動の輪の拡がりを感じました。青年協会では、今後も裏方としてこの事業に携わっていただけるよう、若い会員の積極的な参加を期待いたします。

8月19日、みなとまつり実行委員会の招きで来港いただいた“日本丸”出港の見送りにて、乗組員がマストのヤード上に並んで接遇のお礼と再会の約束を兼ねた「答禮札」を見せて頂きました。身体を張った精一杯の感謝の表現に、胸が熱くなりました。我々も、常に周りの人々に支えられていることを念頭に、今後の事業に取り組んでいきましょう。

'96 全体研修

＝来て見て触った「インターネット」＝



去る平成8年8月24日「ヤマモトパソコン」に於いて全体研修が行われました。7月の例会で「インターネットの予備知識」というテーマで講演がありましたが、今回の全体研修は、インターネットを実際に触って体験してみようという内容でした。最初に山本店長（「ヤマモトパソコン」社長）より簡単なインターネット

の操作方法の説明の後、「旅・旅行」を課題に各自思い思いの場所にアクセスを開始しました。おもい通りの情報を取り出せる人、横道にそれる人、世界の情報を検索する人、画面をクリックすると飛び出してくる情報や画像に感動しながら「あっと」という間の40分間を過ごしました。

「インターネット」を利用するにはパソコンと「インターネットサービスプロバイダ」（インターネットの接続をあっせんする場所など）との契約が必要ですが、「ヤマモトパソコン」ではこのインターネット接続サービスも行っているようで、費用は初期費用が6千円、あと月額使用料が3千5百円かかるということでした。

全体研修の中で特に興味をもたれた方々も多いと思います。どうぞインターネットを初められて、交流を深めて下さい。

'96全体研修を終えて

研修委員長 峰 章 二

去る8月24日から2日間にわたり、毎年恒例になっている全体研修が行なわれました。

例年ですと1会場で行なわれていますが、今年は研修課題に「インターネット」を取り入れた為2会場に別れて行なうなど、皆さんには、いろいろと迷惑をかけました。

「インターネット」と言ってもなにがどうなっているのか?委員会をはじめ、そこからのスタートという、厳しい状況で、とても私達だけではこなせなかった内容でした。

準備の段階から、白山室長をはじめ、福祉委員会の川口君には多大なる協力を頂き、7月例会の講師のお世話から、ヤマモトパソコン様のご紹介にいたるまで、ほんとうに有難うございました。

皆さんには、パソコンに触れて頂く時間が非常に少なく、ご不満な点多々有りましたでしょうが、『少しでも、「これがインターネットか」といことをわかって頂ければ』というのが、今回の大きなテーマでしたので、これから何等かのかたちで触れる機会があれば、今回のように気楽な感じで接してください。

懇親会のほうも、皆さんリラックスされていたものと感じております。役員の皆様からも、御樽をちょうだいしまして、盛況のうちに終了することができ、委員会一同感謝しております。皆さん、どうも有難うございました。

“太平洋の貴婦人” 日本丸を迎えて

地域開発委員会 増 崎 進 一

さる8月12日より19日まで、長崎商工会議所「ながさきみなとまつり」実行委員会の招聘、長崎ネットワーク市民の会の企画・運営により運輸省航海練習船「日本(にっぽん)丸」が、長崎港へ入港しました。この間13日には、帆を全部張る「セイルドリル」を、また台風12号の為にちが変更になりましたが、18日には「一般公開」が行われました。

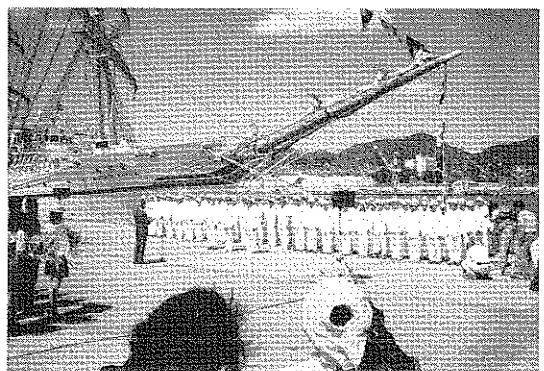
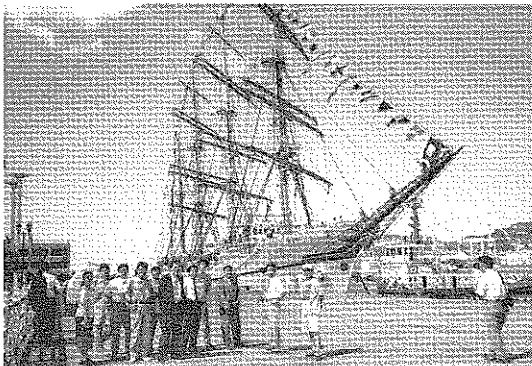
当日は、急な日程の変更にもかかわらず、2,000名を越える市民が乗船され、6年振りの「一般公開」を楽しんでおられました。青年協会

からも多くの会員が参加され、最後には特別に船内も案内して頂き、乗船誘導、警備のお礼として日本丸のパネルが贈呈されました。これは、青年協会事務局に飾ってありますので、立ち寄られた際にご覧ください。

また19日の出港の折には、まれにしか見られない「登檣礼(とうしょうれい)」が行なわれました。

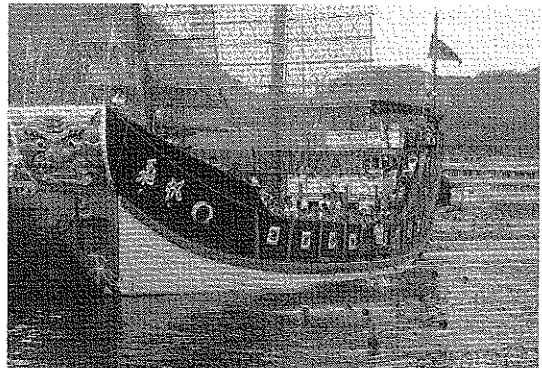
「登檣礼」は、出港する際に帆船として最高の感謝の意味を込めたもので、甲板員全員がマストに登り、『ごきげんよう!』と一斉に挨拶し、またの寄港を約束するもので、長崎では約10年来との事でした。実際に観てみると、実に感動的であり、一連の「ながさきみなとまつり」のトリを飾る素晴らしいものとなりました。

来年度の「みなとまつり」の期間中には、「日本丸」もしくは「海王丸」の招聘を予定していますので、今回参加されなかった方は是非ご期待ください。



○ ふれあいクルーズ ○

福祉委員長 清水昭雄

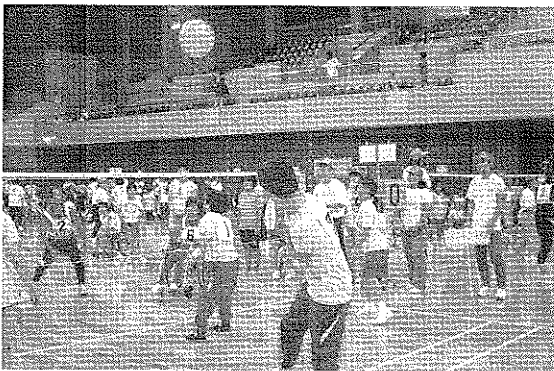


8月17日(土)、ながさきなとまつりふれあいクルーズパートⅡとして、日本丸に関連し、飛帆クルーズを行ないました。台風13号の影響で日本丸の見送りを航海しながら飛帆上で行なう企画は変更となりましたが、日本丸の艦長のご好意で船内見学をさせて戴き、参加された子供達も喜んでおりました。今回乗船した子供達は、一般公募、海洋少年団、ガールスカウト、ボーイスカウトと数多くの人が参加し、甲板清浄、福田サンセットマリーナでの飛び込みを楽しみました。帰り際には来年もまた「参加したい」という声飛びかかっていました。最後にスタッフとして我々と一緒に手伝って下さった方々どうもありがとうございました。

第4回「風に想いを…ふうせんバレーボールふれあい in ながさき」大会

日時：9月1日(日)

於：長崎総合体育館(カプトガニメインアリーナ)



青年協会は、スタッフとしても今年で、ふうせんバレーボール大会へ参加して4年目を迎えたわけですが、毎年の積み重ねの中で今年は九州各地より参加が約400名をも越える選手とボランティア。ボランティアも4年間の中で振興委員会へ入会してこの大会を成功させ様としている人々、又、新しく今年初めてボランティアとして参加した男女の大学生と幅広い参加があった様です。

その方々の中の黒川恵子さん、有川真世さん、寺田晶子さん(玉木女子高校3年生)は、第3回目の長崎大会の時にボランティアとして選手の世話係として参加。今年はそれぞれが本部での業務、広報担当、審判と責任を持って大会への成功へと汗を拭きながら頑張っている姿が印象的でした。

話係として参加。今年はそれぞれが本部での業務、広報担当、審判と責任を持って大会への成功へと汗を拭きながら頑張っている姿が印象的でした。

その中の一人、黒川恵子さんへインタビューしてみましたところ、「第3回目に参加してみて、健常者と体の不自由な方が共にふれあい生き生きとスポーツを通じて交流している姿を見て、友達とだったら一緒に来年もやりたいという気持ちで振興委員会へ入会して自分達の時間の許す限りではあるが、参加した」との事でした。頑張れ!!若いボランティア。既に第5回の日程をきめ、目標設定して日夜努力するとの事です。

群雄の聲 =OB列伝=

平野晴一OB



☆仕事と青年協会活動を両立していましたか。

昭和44年当時27才勿論独身その頃長崎市には幾つかの青年団体があり、それぞれに活動しておりました。長崎青年協会も誕生し、暗中核策の中“郷土長崎の発展”を護印に長崎の経済・文化について毎月の例会が勉強会でした。私の場合、仕事と両立というより、仕事も協会も一体であり全く苦にならなかったと思ってます。だからこそ卒業する迄の13年間、例会を殆ど休む事なく出席出来たと思います。それと、自営業であった事も要因の一つだったのでは？と思います。

☆仕事について

私は学校卒業後、家業を継ぐべき修業の為、門屋に奉公しその後、二代目として現在の家業である呉服屋を営んでおります。29才で結婚しました。私は、個人的に協会の仲間には大変お世話になりました。それは私の父がS47年に、母がS50年になりましたが、それぞれ初盆の精霊船を皆様にかついで頂いたのです。当時は今の船の様に車つきの引き船でなかったので、皆様の事は今でも鮮明に思い出します。

さて、現在は呉服屋と並行して、妻が「着物きつけ教室」を開いておりますので、会員の皆様の奥様で、習得されたい方はいつでも御連絡下さい。

悩みは後継者の問題です。

☆最後に現役の皆様に

(社)法人長崎青年協会となり活動全てにおいて、私達の頃と比べると、地域社会発展の貢献度は大きいと思いますが、半面、独自の事業が少なくなってる様に感じます。対外的なイベント割り当て分担等余儀なくされてる様なそれもやむを得ない事と思いますが、青年協会組織の中での発想の基、21世紀に向かってすばらしい事業の展開を期待しております。OBも現役も共に仲間であり、今後ともに語り終生のおつきあいを宜しく。

OLYMPIC YEAR

1996年夏、アトランタオリンピックが盛大に開催され、そして幕を閉じて早1ヶ月が過ぎました。日本選手団も実力を発揮出来た選手もいれば発揮出来ずまさかの敗退を屈する選手もいましたが、観る側にとってはハラハラドキドキで、勝つと「ヤッター」「ヨシッ」と声を上げ、負けると「ウツソー」「なんで」と夜中に小声で叫んだりもしました。今年も9月に入り、いよいよスポーツの秋到来といったところでしょうか。皆様も大きくなった自分の腹を見て「なんかスポーツはして体ば鍛えんばい」と言いながら酒を每晚飲んでいる方もたくさんいらっしゃるようです。

今月号は「テニスの伊達公子と日本選手特集」をおこがましいですが私の目から見た特集を少しだけ組みたいと思います。

「伊達公子」この名前はテニスをされない方もよく御存知の名前です。日本女子テニス会のプリンセスで、「世界のキミコ」と呼ばれています。身長163cmは世界の選手を見てもすごく小さいのですが、長身が有利なテニス競技でなぜ世界6位(現在)まで躍進したのか。それは日頃のきびしい練習と負けん気の強い性格があります。又、伊達選手は非常に足が早く、正確なショットを打てるということです。足が早いというのは相手が打った球を追う第1歩の踏み足です。そして素早く追いつき、球の上りっぱなをたたくライジングショットを打てるということでしょうか。私が対戦相手だとしたら最もいやらしい、二度と対戦したくないと言わせるような相手でしょう。知らぬ間に自分のペースに引き込みじわじわと戦意を失わせるのが上手い選手だと思います。

さて、今年の伊達選手は目を見張る頑張りを見せてくれました。

フェデレーションカップ(女子の国別対抗戦)では、世界のNo.1の女王グラフを倒し、ベスト4に入る健闘を見せてくれました。団体戦はまたちがう雰囲気とプレッシャーがあるものですが、大和魂を丸となって発揮したのでしょうか。ウィンブルドン選手権では日本選手初のベスト4まで進み、惜しくも宿敵グラフに敗れましたが、あの日没サスペンデッドがなければ勝っていたかもしれません。しかしさすが女王グラフ、翌朝いがいとあっさり勝負を決め、底力を見せてくれました。伊達選手特有のスロースターターが夢の決勝進出を拒んだのでしょうか。私は伊達選手は華麗なフォームでバシバシ打つのではなくて、むしろゆっくりとしたフォームで球を引きつけ、相手の動きを止めて打つ、決してカッコいいテニスには見えません。しかしバックハンドを打つときの膝の落としかたは、他の選手には数少ないと思います。そこに正確無比なストロークとバックハンドが生きてくるのでしょうか。オリンピックでは残念ながらメダルを取ることには出来ませんでした。全米選手権の前週に行われたトーシバクラシックでは見事に優勝(ツアー2勝目)を挙げました。全米選手権は波に乗って夢の優勝だと思いきや、なんと初戦で敗退。それにつられて、きじ幸田選手以外ベスト16にも残れませんでした。記者会見では皆口を揃えて「疲れた」を連発してたそうですが、やはり、体力的とハングリー精神が少し足りないのでしょうか。欲を言えば、エースをとれるサーブと、絶対的なボレーショットを身につけ、ハングリー精神でのぞめれば優勝の2文字は遠くないでしょう。

原稿スペースが限られているのもっと色々書きたいのですが……。男子プレーヤー諸君！「女子に負けるな！意地を出せ！世界に目を向けろ！骨を食え！」といったところですが、現状ではかなりきびしいようです。松岡修三君、限界だといわずにベスト10入りを目指して頑張ってください。男子テニス界を引っ張れるのは君しかない。

広報委員会 櫻井

翔ばたけ 同好会!!

NYA同好会

●麻雀同好会

9月20日、第2回「麻雀大会」が開催されました。「打倒! 広瀬君」を、スローガン(?)に16名のメンバーが一丸となって半荘3回の闘牌の結果、何と広瀬君のV2。準優勝は借しくも清水君でした。そして、敢闘賞は初参加の山口室長という結果でした。

11月に行われる第3回大会では同好会の意地にかけても、広瀬君のV3を阻止しましょう。



●野球同好会

8月の試合結果 / 9月の試合日程・審判日程

[8月の試合結果]

- 8/17(土) 雨天の為中止
レッドデビル VS ブレッカーズ (審判)
- 8/19(月) 雨天の為中止
NYA VS ゼロス (レッド)
- 8/26(月) ブレッカーズ VS NYA (社保)
0 : 7

9/2(月) バットマン VS ゼロス (審判)

[9月の試合日程・審判日程]

- 9/12(木) ブレッカーズ VS レッドデビル (審判)
- 9/18(水) ゼロス VS NYA (レッドデビル)
- 9/26(木) レッドデビル VS NYA (社保)
- 10/5(土) NYA VS バットマン (レッドデビル)

●テニス同好会

テニス同好会開催のお知らせ

今年度、第2回「テニス同好会」を開催いたします。老若男女問わず募集しています。

日時: 未定(9月後半) PM9:45~(2時間)

場所: トレディアテニスクラブ(文教町)

会費: 参加者人数による(1,500円~2,500円位)

担当: 桜井、西口

新入会員配属決定

荒木 幸司君(9/5付 会員交流委員会)

仁藤 和彦君(9/5付 地域事業委員会)

祝 ご結婚おめでとう



♥新郎/村田 修君 ♥新婦/雅美さん

日時: 1996. 6. 3

場所: ハワイホノルル ユニティー教会

100%例会 "OB参観定時例会"

各委員会のみなさん! 9/24(火)は、100%例会です。おくんちも秒読み開始意識を持ち、定時例会はもちろんのこと、おくんちにも出席できる様に時間の使い方は上手にいきましょう。時間の使い方上手は、ビジネスチャンスも……!!

【月別委員会出席率】

4月例会			
	委員会名	出席数	出席率
1	役員	12	100
1	会員開発	7	100
3	例会	7	88
3	福祉	7	88
5	総務	6	75
6	企画	5	63
7	地域開発	4	57
7	研修	4	57
7	地域事業	5	57
10	広報	4	50
11	会員交流	3	38
12	事務局	1	33
	新入会員	1	100
	全体	66人	73%

5月例会			
	委員会名	出席数	出席率
1	役員	11	83
1	広報	5	83
3	例会	6	75
4	地域開発	5	71
4	研修	5	71
6	企画	5	63
6	総務	4	63
6	地域事業	5	63
9	会員開発	4	57
10	会員交流	4	50
10	福祉	4	50
12	事務局	1	33
	新入会員	1	33
	全体	60人	65%

6月例会			
	委員会名	出席数	出席率
1	役員	12	100
1	例会	8	100
1	会員開発	7	100
4	広報	5	83
5	地域事業	5	63
6	地域開発	4	57
6	研修	4	57
8	総務	4	50
8	企画	4	50
8	会員交流	4	50
11	福祉	3	25
12	事務局	0	0
	新入会員	2	33
	全体	62人	65%

4、5、6月累計			
	委員会名	出席数	出席率
1	役員	94	94
2	例会	88	88
3	会員開発	86	86
4	広報	78	78
5	地域事業	67	67
6	総務	63	63
7	地域開発	62	62
7	研修	62	62
9	企画	58	58
10	福祉	54	54
11	会員交流	46	46
12	事務局	22	22
	新入会員	40	40
	全体	67%	

お詫び/訂正(8月号)

P6 新入会員紹介 仁藤 和彦君 S31. 2.13 → S38. 2.13